

お知らせ

平成27年6月 22日

同時資料提供先 : 合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

遠隔操縦装置（バックホウ用）、分解組立型バックホウの操作説明会を実施します。

【遠隔操縦装置（バックホウ用）、分解組立型バックホウの操作説明会】

日 時 : 平成27年6月29日(月) 13:00~17:00
6月30日(火) 9:30~17:00
7月 1日(水) 9:30~17:00
7月 2日(木) 9:30~15:00

※参加者数により、終了時間が前後する場合があります。

場 所 : 中国技術事務所(広島市安芸区船越南2-8-1) 地図参照

対 象 者 : 中国地方整備局管内各事務所の災害時支援協力会社等

問い合わせ先



国土交通省

中国地方整備局 中国技術事務所

副所長(機械)

みやたけ ひでのぶ

宮武 英信

やまぐち たくみ

施工調査・技術活用課長 山口 巧

住所 : 広島市安芸区船越南2丁目8番1号

電話 : (082)822-2340(代表)

URL : <http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/>

※訓練は全て公開で実施します。訓練中の撮影は可能です。

※荒天の場合には、中止することがあります。

操作説明会は、下記のイメージで行う予定です。

遠隔操縦装置(バックホウ用)操作説明会



分解組立型バックホウ操作説明会



アクセス方法

バスの場合

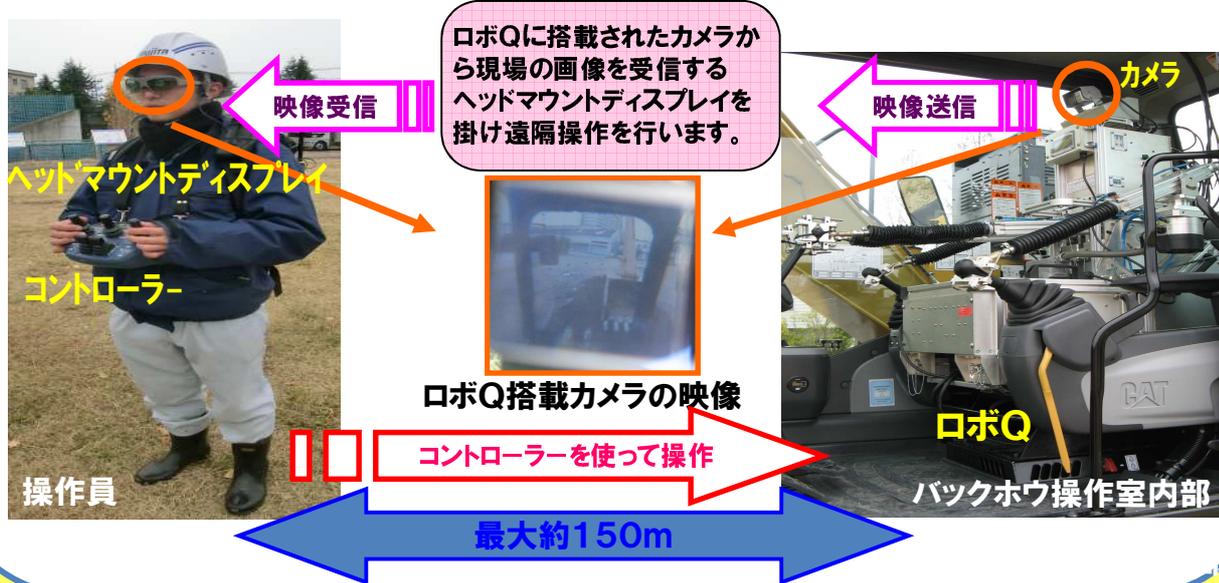
広島駅12番乗り場から
海田市方面行き(約20分乗車)
入川バス停下車 東へ徒歩5分

JRの場合

広島駅から 山陽本線(上り)
または 呉線(上り)
(約10分乗車)
JR海田市下車 西へ徒歩15分

※ 遠隔操縦装置（バックホウ用）（通称：ロボQ）の特徴

バックホウにロボQを設置し、災害現場で安全場所から遠隔操作による土砂撤去作業等を行うことができます。



※ 分解組立型バックホウの特徴

(1) 分割可能な構造であり、車両移動が不可能な災害現場においてヘリコプター等による空輸が行えます。



(2) 遠隔操縦装置が内蔵されており、災害現場で安全な場所から遠隔操作による土砂撤去作業等を行うことができます。また、マシンガイダンスを搭載しており、施工の効率化・高精度化が可能です。

